

# 衆議院予算委員会ニュース

平成 24.7.9 第 180 回国会第 26 号

7 月 9 日（月）第 26 回の委員会が開かれました。

## 1 理事の補欠選任

- ・理事の補欠選任を行いました。

理事 金 森 正君（民主）（理事笹木竜三君去る 7 月 5 日委員辞任につきその補欠）

理事 三日月 大 造君（民主）（理事武正公一君去る 7 月 5 日委員辞任につきその補欠）

理事 室 井 秀 子君（民主）（理事若井康彦君去る 7 月 5 日委員辞任につきその補欠）

理事 牧 義 夫君（生活）（去る 7 月 6 日の議院運営委員会における理事の各会派割当基準の変更に伴う選任）

## 2 予算の実施状況に関する件

- ・野田内閣総理大臣、岡田国務大臣（社会保障・税一体改革担当）、玄葉外務大臣、安住財務大臣、小宮山厚生労働大臣、枝野経済産業大臣、羽田国土交通大臣、細野環境大臣、森本防衛大臣、藤村国務大臣（内閣官房長官）、平野復興大臣、松原国務大臣（消費者及び食品安全担当）、古川国務大臣（国家戦略担当）、中川国務大臣（防災担当）に質疑を行いました。
- ・野田内閣総理大臣から発言がありました。

（質疑者及び主な質疑内容）

### 辻 元 清 美君（民主）

- ・小沢一郎元民主党代表らの離党について、野田内閣総理大臣はどのように受け止めているか。また、これに伴う混乱を詫げるべきと考えるが、野田内閣総理大臣の見解を伺いたい。
- ・社会保障と税の一体改革について、国民がどのような不満や不安を持っていると認識しているのか、野田内閣総理大臣に伺いたい。
- ・国会事故調の報告書が東京電力福島原子力発電所事故を「人災」であると指摘していることについて、どのように受け止めているのか、野田内閣総理大臣に伺いたい。

### 稲 富 修 二君（民主）

- ・消費増税による税収増の使途について、岡田社会保障・税一体改革担当大臣に確認したい。
- ・なぜ日本は多くの借金を抱える国になったのか、安住財務大臣に伺いたい。
- ・なぜ今消費増税を行わなければならないのか、野田内閣総理大臣に伺いたい。

### 下 地 幹 郎君（国民）

- ・沖縄からの信頼を回復するために、米輸送機オスプレイについての現行の配備日程案を全てキャンセルすべきで

はないか。

- ・社会保障・税一体改革によって、低所得者層に大きな受益があるということを、国民にもっと説明するべきと考えるが、野田内閣総理大臣の所見を伺いたい。
- ・消費税率引上げ前後の駆け込み需要や反動減をあらかじめ想定した上で経済対策を講じるべきではないか。

### 谷 垣 禎 一君（自民）

- ・社会保障・税一体改革関連法案の採決において多くの民主党議員が造反し、その後に離党したことについて、野田内閣総理大臣の所見を伺いたい。
- ・消費増税はマニフェスト違反なのではないか。そうであるならば、そのマニフェストによる選挙で得た議席に正当性はあるのか。
- ・「3 党合意」により、民主党マニフェストにおける最低保障年金創設や後期高齢者医療制度廃止などの主要政策は、事実上、実現不可能となったのではないか。ここで速やかに国民に信を問うべきではないか。

### 福 井 照君（自民）

- ・世界防災閣僚会議において表明された、強靱な社会の構築、防災の主流化、という言葉について、わかりやすく説明していただきたい。
- ・国土強靱化によって将来想定される震災被害を大きく減

らすことができる。将来世代との公平の観点から現在の国土強靱化のための予算を惜しむべきではないと考えるが安住財務大臣の所見を伺いたい。

- ・消費増税法案の附則において新たに定義した事前防災という用語について説明していただきたい。

### 小池 百合子君（自民）

- ・衆議院での社会保障・税一体改革関連法案の採決時に造反した民主党議員に対する処分は、3党合意を尊重する上でも、厳しく対応すべきと考えるが、野田内閣総理大臣の見解をお伺いしたい。
- ・東京都が進めている尖閣諸島の購入について、これまでの経緯等を考慮すると、政府は東京都の対応を静観すべきではないか。
- ・ロシアのメドヴェージェフ首相の国後島訪問に対し、自民党は、外務大臣の抗議声明発出、ロシアで開催予定のAPECへの野田内閣総理大臣の参加再検討を求める決議を行ったが、見解をお伺いしたい。

### 牧 義 夫君（生活）

- ・社会保障・税一体改革関連法案の衆議院での採決の前に民主党の両院議員総会を開くべきであったと考えるが、野田内閣総理大臣の所見を伺いたい。
- ・消費税率引上げによる税収の増加分は何に使われるのか、岡田社会保障・税一体改革担当大臣に伺いたい。
- ・次期総選挙において、民主党のマニフェストが国民に信じられると考えるか、野田内閣総理大臣に伺いたい。

### 斉藤 鉄 夫君（公明）

- ・3党合意を、関連法案の成立まで堅持する意志を野田内閣総理大臣は持っているのか。
- ・衆議院における法案修正によって、消費税率引上げには景気回復が必要になったと考えるが、景気回復の実現に向けての野田内閣総理大臣の決意を伺いたい。
- ・原子力規制委員会設置法に「我が国の安全保障に資する」との文言が含まれていることで、我が国の原子力の平和利用の姿勢に疑念が生じているが、そのような疑念を払拭する必要があるのではないか。

### 赤嶺 政 賢君（共産）

- ・2012年4月のモロッコにおけるオスプレイの墜落事故は、米軍の説明によれば、パイロットの操縦ミスで墜落したとされるが、一方、関係者からはわずかな操作ミス

で墜落するとの指摘もある。このことから機体自体に欠陥があるのではないか。

- ・オスプレイのオートローテーション（自由回転飛行）機能の有無について、米軍からの説明ではなく、専門家による実験・実証はされているのか。
- ・オスプレイの日本での運用に関する米軍の環境レビュー最終版で示されている5つの低空飛行訓練ルートの下には、人口密集地などもあるが、政府は同訓練飛行に同意するのか。

### 内山 晃君（きづな）

- ・国会事故調の報告書において、福島原発事故の原因は「人災」とであるとされていることに対する野田内閣総理大臣の所見を伺いたい。
- ・ロシアのメドヴェージェフ首相が7月3日に北方領土の国後島を訪問し、北方領土は日本に渡さない旨などを述べたことに対する野田内閣総理大臣の所見を伺いたい。
- ・ハローワークの職員による雇用保険被保険者の職歴情報の漏えいに関する厚生労働省の調査状況と再発防止策はどのようになっているのか。

### 服部 良 一君（社民）

- ・大飯原発周辺には活断層の可能性のあるF-6断層が存在している。大飯原発を停止してF-6断層の調査を実施すべきではないか。
- ・原子力規制委員会設置法において「我が国の安全保障に資する」との文言があり、国内外で軍事転用への懸念が示されている。このような文言は削除すべきではないか。

### 浅尾 慶一郎君（みんな）

- ・オスプレイ配備に国内で反対の声が上がっている中で配備を強行し、仮に事故が発生した場合に、日米の安全保障に与える危険性についてどのような認識でいるのか政府の見解を伺いたい。
- ・国会事故調の報告書においても指摘されているように、原子力規制の在り方が重要であると考えますが、報告書の内容を踏まえてどのように変えていくのか政府の所見を伺いたい。